

第34回研究レポート集作成事業実施要領

1. 趣旨

施設の職員が日頃から取り組んでいる老人福祉（施設）に関する実践活動や業務上の改善策等について、レポートにまとめ、投稿していただき、それらを審査し表彰するとともに、レポート集として発行いたします。

いまだ、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況の中で、介護現場でも施設内クラスターが発生しないよう厳しい事業運営がなされてきております。

一方、新型コロナウイルス感染症対策等を含め、介護体制・施設運営の在り方について、ICT化を活用した科学的な介護の推進の風が吹き荒れようとしております。

日頃からの職員の研修研究の発表の場として、またいろいろな事例発表もかねて、レポートの提出をいただくことにより、情報交換のつながりの場とするものであります。

2. テーマ（題名）

老人福祉（施設）に関するものであればテーマはすべて自由とする。

（別紙 参考テーマ）施設運営・実践活動・課題の整理などについての投稿もできます。

なお、施設長、事務長からのレポートも大いに歓迎します。

3. 投稿資格及び提出編数

・施設（デイサービスセンター及び在宅介護支援センター職員を含む）の職員
（施設長・事務長も含むすべての職員）

・1施設で個人1研究と共同研究1研究とする。

なお、1研究レポートにつき3千円の参加記念品を贈呈する。

4. 規程

(1) 提出レポートのはじめに、以下の事項を記入すること。

* テーマ（題名）

* 施設名

* 職、氏名（共同研究の場合は、グループ名、代表者職、氏名及びメンバーの職、氏名）

(2) 用紙サイズ及び字数制限（なお、下線部分は選考基準になります。）

A4版用紙に横書きとし、上25mm、下、左右の余白20mmとし、**8,000字以内**とする。ただし、**写真（説明付）、図表等の資料は、字数に加えないが、必要最小限にとどめること。**また、ページを付けること。

(3) 文字サイズ

原則として明朝体とし、「題名」や「施設名、職、氏名」については自由とするが、本文は必ず12ポイントを用い、1行40文字1ページ40行とする。

(4) 印刷

提出されたレポートは、そのまま印刷をするため誤字脱字に注意すること。

(5) 個人のプライバシーについては充分配慮すること。

(6) 提出方法

レポートは、原則としてEメールにて提出のこと。

(7) その他

- * 提出されたレポートは返却しない。
- * すでに公に発表された論文、レポート及びすでに他に提出された論文、レポートは無効とする。(ただし、施設内の研修、研究会及び機関紙等で発表されたものを除く)
- * 富山短大教授からの参考資料を添付してあります。

5. 提出期限

令和4年2月末日

6. 提出先

E-mail : toyama.roushikyo@isis.ocn.ne.jp

富山県老人福祉施設協議会事務局

〒930-0094 富山市安住町5番21号

富山県総合福祉会館 (サンシップとやま)

TEL 076-431-6723

7. 選考

本会で、選考委員会を組織し、表彰レポートを選考する。

8. 表彰(前年より増額)

| | | |
|------|------|-------------------|
| 最優秀賞 | 二編以内 | 賞状及び記念品 (盾・3万円相当) |
| 優秀賞 | 四編以内 | 賞状及び記念品 (盾・2万円相当) |
| 奨励賞 | 二編以内 | 賞状及び記念品 (盾・1万円相当) |

9. 発表

最優秀賞については、富山県老人福祉施設大会の席上において、レポートの概要を発表するとともに、同席上において本会会長が優秀賞及び奨励賞とともに表彰する。

レポート集は後日各施設に配布する。

○災害対策

- ・「施設のBCP計画（事業継続計画）の課題と現状」（計画と現状のずれの解消）
- ・災害（水害、停電、上下水道破損、火災、地震）時のライフラインの現状と課題（非常時電源・給水設備・灯油備蓄・食料備蓄などの現状と課題）
- ・机上プランから実施訓練までの現状と課題（施設の3階で火事になった時に、入居者を車椅子で1階までおろしむたら??）（職員が入居者の代役をする訓練は・・・??）
- ・施設入居者の避難計画における各職種職員との連携について（各種職員が参加した避難計画で対策を職員自らが検討したら・こんな課題も）
- ・災害時の隣接地域間の協力体制（相互支援）づくりについて

○感染化対策

- ・施設での感染症防止と課題
- ・感染症発生時の対策と課題
- ・面会方法のアラカルト

○施設の老朽化と施設整備計画の一考察

- （LED計画・修繕計画・電力の省力化など）
- ・各種国・県補助金の整理と活用方法の一考察

○施設でのICT利用・・・ここまでののか

- ・施設における究極のICT利用とは
- ・介護ロボットの利用成果と課題
- ・利用者送迎のICT利用の成果と課題
- ・Wi-Fiによる連絡の活用と課題
- ・「競馬ゲーム・パチンコゲームで活性化を図る・・・果たして」

○介護報酬に関する一考察

- ・加算報酬に関する整理と課題（複雑化する加算に対して）
- ・賃金に関する整理と課題（特定処遇改善加算の整理と課題）

○介護現場における高齢者の活用と人材確保

- ・パート高齢者の活用の仕方（仕事の職員と介護助手の職務の切り分けを通じて）
- ・シルバー人材センターの活用と連携についての一考察（高齢者の活用）
- ・募集広告（新聞・ネット）の作りを変えてみました（人材募集の動画を作成して、ホームページに載せたら）

○外国人労働者の活用事例と課題

- ・採用から正規職員へその過程と課題について

○規程と現場実態

- ・ケアハラ、介護虐待に関しての一考察
- ・パワハラ、セクハラ、虐待防止対策について